

## 日本気象学会および関連学会行事予定

行事名	開催年月日	主催団体等	場所	備考
国際雪氷学シンポジウム 「雪と雪に関する諸問題 シンポジウム」	1992年9月14日 ～18日	IGS, 日本雪氷学会, 新潟県, 長岡市	長岡産業交流会館 (長岡)	Vol. 39, No. 5
1992年度日本海洋学会 秋季大会	1992年9月17日 ～21日	日本海洋学会	北海道東海大学(札幌)	
アジアモンスーンに関する 国際シンポジウム	1992年9月21日 ～25日	気象研究所, 東京大学 日本気象学会	筑波研究交流センター	Vol. 39, No. 5
集中豪雨と洪水に関する 国際シンポジウム	1992年10月5日 ～9日	中国国家科学技術委員会 水利局, 気象局	中国安徽省黄山市	Vol. 39, No. 3
日本気象学会 1992年度秋季大会	1992年10月7日 ～9日	日本気象学会	教育文化会館(札幌)	Vol. 39, No. 5
1992年度日本雪氷学会 全国大会	1992年10月20日 ～23日	日本雪氷学会	北海道大学学術交流会館	
テクノ・オーシャン '92国際シンポジウム	1992年10月21日 ～23日	国際海洋外学技術協会	横浜国際平和会議場	
長期予報と大気大循環	1992年10月26日	気象庁予報部 長期予報課	気象庁第1会議室	Vol. 39, No. 6
第29回自然災害科学総合 シンポジウム	1992年11月4日	重点領域「自然災害」総 合研究班	秋田市文化会館(秋田)	Vol. 39, No. 4
第11回日本自然災害学会 学術講演会	1992年11月5日 ～6日	日本自然災害学会	秋田市文化会館(秋田)	Vol. 39, No. 4
第33回大気汚染学会	1992年12月1日 ～3日	大気汚染学会	大阪国際交流センター (大阪)	
第12回風工学シンポジウ ム	1992年12月3日 ～4日	シンポジウム運営委員会	建築会館ホール(東京)	Vol. 38, No. 12
「オホーツク海と流水」 国際シンポジウムおよび 国際宇宙年・極域水圏 ワークショップ	1993年1月31日 ～2月5日	オホーツク海・氷海研究 グループ, 宇宙開発事業 団, 欧州宇宙機関, 紋別 市, 北方圏センター	紋別市民会館・文化会館 (紋別)	

## 月例会「レーダー気象」の講演募集のお知らせ

1992年度の標記月例会を下記の通り開催いたします。  
レーダー気象全般のほか、レーダーで観測される現象の  
シミュレーションをはじめ関連分野の講演を考えており  
ますので奮ってご応募ください。

## 記

日時: 1992年12月15日(火)

場所: 気象庁

申込方法: 題目, 講演者氏名, 所属と要旨を横書きA4,  
1枚にまとめて提出。

申込先: 〒305 茨城県つくば市長峰 1-1

気象研究所台風研究部 榎原 均

TEL 0298-51-7111 内線 526

FAX 0298-51-1449

講演申込締切日: 1992年8月30日

編集後記: 編集委員を引き受けて、約半年を過ぎた。  
それまでは、天気載せられる情報を一方的に受けとる  
だけであった。素顔では、直接には会うことの出来ない  
ような世界各国の著名な研究者の生の話が聞け、海外だ  
よりでは、各国の大学や研究所の人や施設、教育などに  
ついて筆者固有の見方とらえられており、その他、解  
説、シンポジウム、研究機関めぐりなど、いずれも情報に  
富んでいて、興味深く読ませてもらっていた。いざ、編  
集委員として作り出す側になると、天気が出来上がるま  
でに多くの人の協力が必要であることを実感する。先日  
の編集委員会では、解説、研究機関など企画ものの在庫

や今後の見通しについて検討した。だいたい一通り済ん  
で終わりかけているものもあれば、原稿が思うように集  
まらず、消えかけているものもある。前者については、  
新しい企画を考える必要がある。後者については、皆忙  
しくて、なかなか原稿を書く時間が無い、他誌に同じよ  
うな内容をすでに書いているケースもある、など幾つか  
の問題点があげられた。今後も天気を内容の充実した機  
関紙とするために、新しい企画のアイデアなど、その他  
ご意見があれば編集委員会までお寄せ下さい。

(中村誠臣)